

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
 コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）木村 勇介
 問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長兼経営企画室長 （氏名）南 耕平 TEL 011-721-4311
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	9,697	12.7	564	27.5	566	21.9	286	10.7
2026年3月期第1四半期	8,602	2.5	442	△9.1	464	△10.7	258	0.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 410百万円（15.9％） 2026年3月期第1四半期 354百万円（4.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	19.32	—
2026年3月期第1四半期	17.46	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	38,579	19,883	44.0	1,144.01
2026年3月期	36,831	19,692	45.7	1,135.88

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 16,968百万円 2026年3月期 16,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	14.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	3.7	1,050	1.2	1,100	1.3	530	△19.8	35.73
通期	39,000	4.9	1,300	21.8	1,285	14.0	643	△9.1	43.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	15,180,000株	2026年3月期	15,180,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	347,365株	2026年3月期	347,365株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	14,832,635株	2026年3月期1Q	14,832,679株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、賃上げによる所得環境の改善を背景に、個人消費が緩やかに回復しました。一方で、為替相場の変動や、エネルギー価格の高止まりに見られる地政学的リスクが世界経済の不確実性を高めています。

当業界におきましては、引き続き職人不足や原材料価格高騰、円安による仕入れコストの上昇が続いており、住宅価格は高止まりの状態が続いています。また、人口減少の影響で新設住宅着工戸数が減少傾向にあり、厳しい経営環境が見込まれています。一方で、地政学的不安定性が市場の一部で特需を生み出し、一過性の追い風となりました。

このような状況のもと、当社グループは卸売事業において新商品の開発・販売強化に取り組み、小売事業においてはサービスの充実を図り、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高96億97百万円（前年同四半期比12.7%増）、営業利益5億64百万円（同27.5%増）、経常利益5億66百万円（同21.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億86百万円（同10.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（卸売事業）

売上高26億65百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益1億83百万円（同0.1%減）となりました。住宅着工戸数は4月から増加に転じており、全国では持家、総数ともに前年を上回って推移しております。4月から6月までの北海道における新設持家着工戸数は1,919戸（前年同期比38.6%増）と前年を大幅に上回っておりますが、前年同時期の制度改正に伴う混乱等による大幅減少の一時的な反動増であり、長期化するコスト高騰や金利上昇などを背景に、今後は厳しい状況が続くものと予想しております。このような状況のもと、換気関連商品の「Air save」をはじめとするオリジナル商品の販売強化と、適正価格による販売に努めました。

（小売事業）

売上高64億50百万円（前年同四半期比21.4%増）、営業利益3億85百万円（同45.4%増）となりました。昨年7月のジョイフルエーカー釧路店開業がプラスに寄与しましたことと、既存店におけるお客様満足度の向上と粗利率の改善に注力し、賃上げなどによる販売費及び一般管理費の増加を吸収しつつ、大幅な増収増益となりました。

（不動産事業）

売上高1億59百万円（前年同四半期比18.0%減）、営業利益1億13百万円（同1.8%増）となりました。賃貸資産の適切なメンテナンスと管理により収益基盤を維持するとともに、分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の引き渡し完了が売上及び利益に寄与しました。

（足場レンタル事業）

売上高1億70百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業損失0百万円（前年同四半期は営業利益6百万円）となりました。中・高層建築向けの次世代足場の新規受注は堅調に推移しましたが、費用増加により営業損失を計上しました。

（サッシ・ガラス施工事業）

売上高2億52百万円（前年同四半期比31.7%減）、営業利益21百万円（同25.2%増）となりました。売上は減少したものの、工事現場での設計、監理、施工の品質向上と業務効率化の徹底により利益率を改善し、営業利益は増加しました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は385億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億48百万円増加しております。これは主に、売上債権が9億54百万円、商品が8億52百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は186億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億57百万円増加しております。これは主に、買入債務が13億90百万円、未払法人税等が1億23百万円それぞれ増加したことと、短期借入金及び長期借入金が2億90百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は198億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億91百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は44.0%（前連結会計年度末は45.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2026年5月11日付「2026年3月期 決算短信」において発表しております2027年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,772,845	4,668,466
受取手形、売掛金及び契約資産	1,884,872	2,811,464
電子記録債権	339,317	367,017
商品	5,767,342	6,619,543
販売用不動産	508,997	494,583
仕掛販売用不動産	7,302	7,302
その他の棚卸資産	14,125	11,232
その他	628,511	618,385
貸倒引当金	△1,739	△3,448
流動資産合計	13,921,576	15,594,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,037,681	13,897,069
土地	2,998,980	2,998,980
その他（純額）	2,957,504	3,095,316
有形固定資産合計	19,994,165	19,991,366
無形固定資産		
その他	439,009	421,412
無形固定資産合計	439,009	421,412
投資その他の資産		
その他	2,481,430	2,577,301
貸倒引当金	△4,979	△4,931
投資その他の資産合計	2,476,450	2,572,369
固定資産合計	22,909,626	22,985,147
資産合計	36,831,202	38,579,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,627,848	2,841,346
電子記録債務	151,450	328,945
短期借入金	3,810,000	3,730,700
未払法人税等	147,642	271,145
賞与引当金	233,662	316,505
その他	944,001	1,116,948
流動負債合計	6,914,605	8,605,591
固定負債		
長期借入金	7,982,500	7,771,800
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る負債	363,474	375,638
資産除去債務	867,617	870,882
その他	981,156	1,042,815
固定負債合計	10,223,758	10,090,146
負債合計	17,138,363	18,695,737

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	14,735,442	14,814,420
自己株式	△133,065	△133,065
株主資本合計	16,230,154	16,309,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	541,284	582,863
土地再評価差額金	76,722	76,722
その他の包括利益累計額合計	618,006	659,586
非支配株主持分	2,844,677	2,915,239
純資産合計	19,692,838	19,883,958
負債純資産合計	36,831,202	38,579,695

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	8,602,625	9,697,977
売上原価	5,890,877	6,572,428
売上総利益	2,711,747	3,125,549
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	889,460	1,003,049
賞与引当金繰入額	132,223	140,777
退職給付費用	16,672	16,888
貸倒引当金繰入額	1,149	1,807
その他	1,229,788	1,398,790
販売費及び一般管理費合計	2,269,294	2,561,312
営業利益	442,453	564,237
営業外収益		
受取利息	159	76
仕入割引	14,602	12,281
その他	23,480	21,670
営業外収益合計	38,242	34,028
営業外費用		
支払利息	15,569	31,546
その他	708	495
営業外費用合計	16,277	32,041
経常利益	464,419	566,224
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,040
特別利益合計	—	12,040
税金等調整前四半期純利益	464,419	578,264
法人税、住民税及び事業税	168,605	249,855
法人税等調整額	△28,146	△40,548
法人税等合計	140,459	209,306
四半期純利益	323,959	368,957
非支配株主に帰属する四半期純利益	64,991	82,322
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,967	286,634

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	323,959	368,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,116	41,579
その他の包括利益合計	30,116	41,579
四半期包括利益	354,076	410,536
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,084	328,214
非支配株主に係る四半期包括利益	64,991	82,322

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,558,017	5,315,023	86,020	165,462	369,011	8,493,534
その他の収益	—	—	109,090	—	—	109,090
外部顧客への売上高	2,558,017	5,315,023	195,110	165,462	369,011	8,602,625
セグメント間の 内部売上高又は振替高	121,966	402	9,270	117	255	132,011
計	2,679,984	5,315,426	204,380	165,579	369,266	8,734,637
セグメント利益 又は損失（△）	183,831	265,393	111,361	6,297	16,858	583,742

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	583,742
セグメント間取引消去	△4,591
全社費用（注）	△136,697
四半期連結損益計算書の営業利益	442,453

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,665,086	6,450,202	28,570	170,682	252,038	9,566,580
その他の収益	—	—	131,396	—	—	131,396
外部顧客への売上高	2,665,086	6,450,202	159,967	170,682	252,038	9,697,977
セグメント間の 内部売上高又は振替高	143,845	664	9,270	759	638	155,176
計	2,808,932	6,450,866	169,237	171,441	252,676	9,853,154
セグメント利益 又は損失（△）	183,573	385,782	113,390	△300	21,112	703,558

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	703,558
セグメント間取引消去	△6,575
全社費用（注）	△132,746
四半期連結損益計算書の営業利益	564,237

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	278,184千円	377,322千円